

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	5-3-2	2-1-3	事業名	市民との協働による都市計画制度の普及			
担当	市)都市計画部都市計画課 湯谷(ゆたに) 211-2506						
全体計画							
事業内容	札幌市都市計画マスタープランの理念や、都市計画の制度や仕組みが市民に身近なものとなるように、「まち本」(まちづくりに役立つ都市計画の本)を活用した出前講座等の実施により都市づくりに関わる情報共有を図り、市民の都市づくりへの関心を高めていく。 また、将来のまちづくりを担う子どもたちの育成に向け、子ども向け都市計画普及本「ミニまち」(さっぽろのまちがわかる小さな本)を活用した講座等を各小学校などで実施する。 さらに、まちなみづくりへの市民参加のきっかけをつくるため、各地域における先進的なまちなみづくりの取り組み事例を紹介していくとともに、地域の活動の担い手となる人材の発掘・育成につながる、より実践的な取り組みを新たに図っていく。			<年度別の事業内容>			
				平成19年度 「まち本(まちづくりに役立つ都市計画の本)」の活用などによる都市計画制度等の普及 子ども向け都市計画普及本「ミニまち(さっぽろのまちがわかる小さな本)」を活用した次世代の育成 平成20年度～22年度 「まち本」の活用などによる都市計画制度等の普及 「ミニまち」を活用した次世代の育成 市民参加のきっかけづくりに向けた取り組み			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	【「まち本」の活用などによる都市計画制度等の普及】 「まち本」市民配布 「まち本」改訂版(第四版)作成 カルチャーナイト市役所見学ツアーにおける市役所屋上からの街並み案内実施 【子ども向け都市計画普及本「ミニまち(さっぽろのまちがわかる小さな本)」を活用した次世代の育成】 「ミニまち」発行、市民配布 「ミニまち」Web版公開 「ミニまち」を活用した市内小学校向け講座等の実施 市役所屋上からの街並み案内実施 ～7月 厚別通小学校3年生 JRタワー展望室からの街並み案内実施 ～8月 屯田北小学校3年生 2月 西野小学校3年生 パワーポイントや模型を使用した「ミニまち」講座等実施 ～9月 上野幌東小4年生 11月 あいの里東小4年生 2月 あいの里東小3年生 「ミニまち」クイズ受付			【「まち本」の活用などによる都市計画制度等の普及】 「まち本」改訂版発行、市民配布 「まち本」Web版改定箇所更新 カルチャーナイト市役所見学ツアーにおける市役所屋上からの街並み案内実施 【「ミニまち」を活用した次世代の育成】 「ミニまち」市民配布 「ミニまち」を活用した市内小学校向け講座等の実施 市役所屋上からの街並み案内実施 JRタワー展望室からの街並み案内実施 パワーポイントや模型を使用した「ミニまち」講座等実施 「ミニまち」クイズ受付 【市民参加のきっかけづくりに向けた取り組み】 地域における先進的なまちなみづくりの取り組み事例紹介 地域における勉強会、ワークショップ手法検討等			
達成目標の状況							
項 目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (予 定)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
「まち本」等活用講座受講者数		127人	500人	500人	500人	500人	500人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加							
企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力]							
市民・企業等が参加しやすい環境づくり 都市計画の制度や仕組みなどについて、広く情報共有を図っていくことにより、市民のまちづくりへの関心、参加意識を高めていくことが期待できる。							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	5-3-2	2-1-3		事業名	市民との協働による都市計画制度の普及		
評価(成果)				課題			
<p>「ミニまち」は、多くの小学校から活用希望が寄せられ、19年6月に発行した初版は在庫切れとなり、同年度中に新たに10,000部の増刷を実施した。</p> <p>また、活用講座等の希望も多く寄せられたことから、達成目標においては、22年度末の目標として設定した500人を19年度実績で達成することができた。</p> <p>なお、講座等実施後のアンケート調査においては、概ね高い評価を得ることができている。</p>				<p>「まち本」の活用による都市計画制度を中心とした都市づくりに関する仕組み・ルールの普及や、「ミニまち」の活用による次世代育成事業の継続実施と併せて、地域の活動の担い手となる人材の発掘、育成などまちなみづくりへの市民参加のきっかけとなるような取り組みを図っていく必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>「まち本」の活用による都市計画制度を中心とした都市づくりに関する仕組み・ルールの普及や、「ミニまち」の活用による次世代育成事業を引き続き実施するとともに、地域における先進的な取り組み事例の紹介や、地域の活動の担い手となる人材の発掘、育成などまちなみづくりへの市民参加のきっかけづくりを進めていく取り組みを、市民意見を適時取り入れながら効果的に行っていく。</p> <p>20年度以降の事業予定</p> <p>「まち本」の活用などによる都市計画制度等の普及</p> <p>「まち本」改訂版発行、市民配布</p> <p>カルチャーナイト市役所見学ツアーにおける市役所屋上からの街並み案内実施</p> <p>「ミニまち」を活用した次世代の育成</p> <p>「ミニまち」市民配布</p> <p>「ミニまち」を活用した市内小学校向け講座等の実施</p> <p>「ミニまち」クイズ受付</p> <p>市民参加のきっかけづくりに向けた取り組み</p> <p>地域における先進的なまちなみづくりの取り組み事例紹介</p> <p>地域における勉強会、ワークショップ手法検討、実施</p>							
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
予算	事業費	3,000	3,000	-	-	6,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0			0
		市債	0	0			0
		その他	0	0			0
		一般財源	3,000	3,000			6,000
実績	事業費	2,748	-	-	-	2,748	
	財源内訳	国・道支出金	0				0
		市債	0				0
		その他	0				0
		一般財源	2,748				2,748
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				47.9%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
[20年度]							